



調理師を目指す学生が庄内産パプリカを学ぶ 「食の都庄内」料理人のたまご向け産地見学会の開催

「食の都庄内」ブランド戦略会議^{*}では、生産現場を実際に見て生産者と交流することで、地域食材の価値や魅力を理解し、将来のメニュー開発等に活かしてもらうことを目的に、食産業を目指す学生を対象とした産地見学会を開催します。

今回の見学会では、庄内地域を代表する園芸品目の一つであるパプリカについて、生産ハウスや選果施設を見学し、生産者や関係者から話をうかがいます。

つきましては、当日の取材についてよろしくお願いいたします。

^{*}庄内地域の5市町及び庄内総合支庁で構成（事務局：庄内総合支庁地域産業経済課）

記

1 日時 令和8年10月5日（月）午前10時～午前11時15分

2 内容・場所

時 間	内 容	場 所
10:00～ 10:30	(1) パプリカ選果施設の見学 事例紹介者：J A庄内みどり 遊佐園芸センター担当者	J A庄内みどり遊佐園 芸センター (遊佐町庄泉字堅田 35-2)
(移動)		
10:45～ 11:15	(2) パプリカ生産ハウスの見学と生産者 との交流 事例紹介者：遊佐町パプリカ生産者	遊佐町内パプリカ生産 ハウス (遊佐町江地便田付近)

3 参加者 酒田調理師専門学校学生 約20名

4 その他

- ・酒田調理師専門学校の授業として実施
- ・取材いただく場合は、下記担当あてに御連絡くださるようお願いします。



R7年の産地見学会の様子
(テーマ:北限のすだち)



問合せ先

産業経済部 地域産業経済課

農産物利用拡大・調整専門員 佐藤 由夏

電 話 0235-66-4723

広報監 総務企画部長 吉田 正幸